



④ 現場の業務プロセス/工数管理に焦点を当てた、管理者のための業務改善支援アプリ PROCESSVIEWER

▶目的：生産性向上 / コスト削減

▶費用：20,000円*

* 初期費用50,000円～ 月額利用料20,000円/月・社員50名まで
メール保守対応料 月額利用料の20%/月
導入支援などコンサルティングの内容を希望の場合は別途費用がかかる

▶立ち上げ期間：3日以内

▶ツール概要

PROCESSVIEWERは、現場の業務プロセス・工数管理に焦点を当てた、経営者のための業務改善支援アプリである。社員ごと、製品ごとに何時から何時まで何の作業を実施したかという、作業実績データを収集することで、その作業にかかった人件費の概算を把握し、製造原価率が高い業務改善すべき製品を可視化し収益性の向上へつなげる。

作業実績の可視化は、これまで現場の管理者(工場長)にしかわからなかった生産現場の状況を経営者にも把握しやすくし、有効な経営判断が可能になる。ベテラン管理者が経験、勘、度胸で行っていた人員配置などもデータに基づく最適な配置により人材不足への対応につながり、管理者と若手社員がデータに基づき現場を把握することや管理業務を指導することは、後継者の育成にもつながる。また、紙への記入からスマートフォンへの入力へとデータ収集を簡単にすることは、社員の負担軽減とともにコスト削減につながり、作業開始終了ごとに入力する動作は社員の時間意識、コスト意識につながり生産性向上に貢献する。

アプリはGooglePlayから取得。データの管理はブラウザからログインIDとパスワードを入力すれば利用可能で、面倒なPCへのインストールは不要。



▶従来の課題

生産現場のマネジメントは、主に工場長をはじめとする現場の管理者だ。設備の稼働状況、人員配置などすべて把握している。経営課題解決には生産現場の改善が欠かせないため、工場長が把握しているノウハウは非常に大切な財産とも言える情報だ。しかし、この情報がほとんどの場合、工場長の頭の中にならなく、判断はすべて工場長の感覚に委ねるしかない。これでは現場の状況がわからないまま経営判断をしなければならなくなる。また、紙の作業日報への記入、それを活用するためのデータ化する作業が現場社員、管理者ともに負担になっており、分析と現場へのフィードバックに活かせていない。

▶具体的な活用イメージ

① マスタデータ登録

生産ラインの業務を整理し登録する。

② アプリで作業開始終了時間実績、オーダーごとに加工数実績を記録

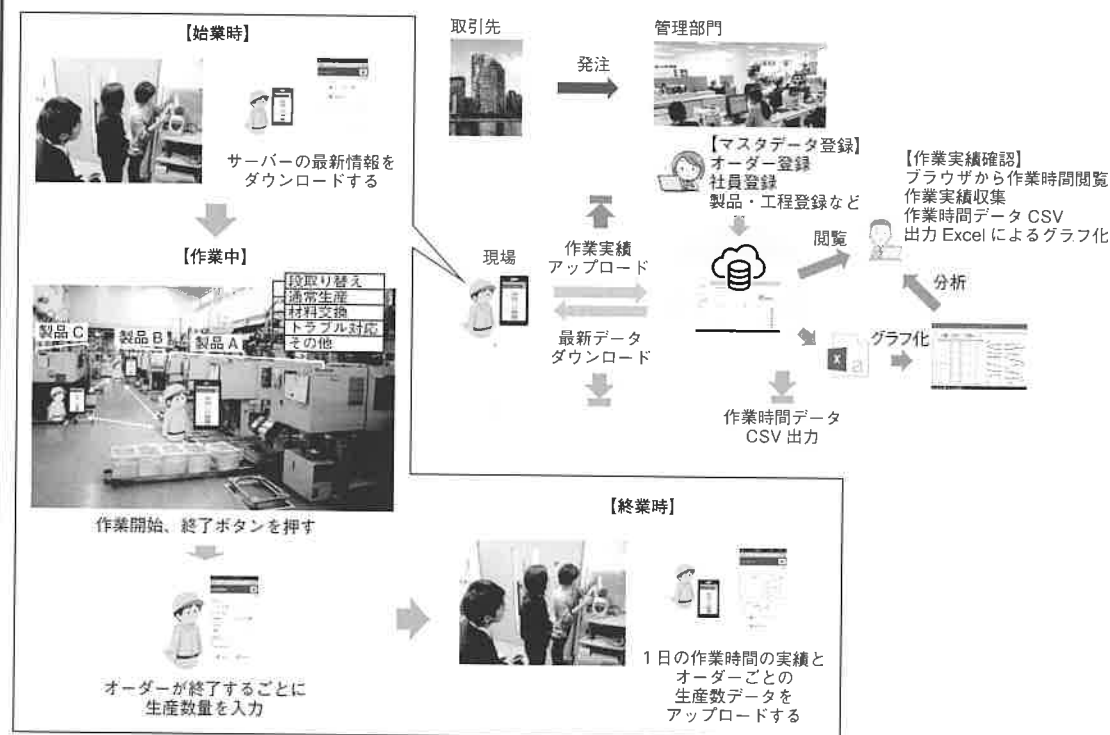
紙に記入していた情報をスマホで簡単に入力。紙と記録作業両方のコスト削減。

③ 実績データをサーバーへアップロード

アップロードボタンを押すだけで報告完了。データはクラウドに保管。ログインIDとパスワードを入力すればどのPCからでもデータ確認が可能。

④ データを管理業務に活用

実績データはCSV出力が可能で、Excelなどで自由に加工可能。また専用のExcelファイルを利用すれば、1クリックで作業実績をグラフ化でき人員配置の検討や製品ごとの収益性の評価をすることも可能。



(有)ミノハラ製作所

〒682-0934 鳥取県倉吉市上古川23-1

TEL : 0858-28-3099 URL : <http://www.minohara-ss.co.jp/processviewer/>